

① 未来を見つめ ② 支え合い、磨き合い ③ 共に高まる「美里っ子」



学校報

みさと

<学校教育目標>

夢をもち、心豊かに、ねばり強くがんばる子ども

男鹿市立美里小学校

R3. 8. 27 No. 5

やさしさ全開で 前期後半スタートです!!

校長 松田 万寿雄

8月23日(月)、1か月あまりの夏休みを終えて、子どもたちが元気に登校してきました。ランドセルを背負い、持ちきれないほどの荷物を手にしてくる姿を目にしたとき、子どもたちの存在が本当に愛しく感じられました。自然と笑みがこぼれる表情や元気に返ってくる朝のあいさつから、子どもたちの前期後半スタートへの張り切っている気持ちがよく伝わってきました。そして、夏休み中、大きな事故やけがもなく、無事に前期後半をスタートできたことは何よりのことです。これも、各家庭でのご指導と地域の皆様の温かい見守りのおかげと感謝しております。

さて、夏休み明けの集会では、子どもたちに私が経験した「びっくり大作戦」と「本気で勉強すること」について話をしました。ここでは「びっくり大作戦」について話したときの出来事を紹介いたします。

「びっくり大作戦」では、脇一鴻西野球少年団がナイスカップの全県大会で最後まで粘り強く戦い抜き、見事秋田県で第2位という素晴らしい結果を収めたこと、そして、オリンピック以上に感動と元気とやる気をたくさんの人々に与えてくれるものだったという話をしました。その後、予定では、野球少年団に所属している子どもたちを紹介して、みんなで拍手を送ることを私から求めるつもりでした。しかしながら、そのような心配は必要ありませんでした。大会でのがんばりを紹介した時点で子どもたちから自然に大きな拍手が湧き起こり、体育館いっぱいに鳴り響いたのです。友だちの活躍やがんばりを素直に喜ぶ姿、讃える姿に感動しました。美里の子どもたちは、やさしくて素晴らしい子どもたちだと実感することができました。子どもたちのこのような気持ちを大切に育み、伸ばしていきたいと思えます。夏休み明けも子どもたちのやる気を感じるとともに「びっくり大作戦」を経験し、とても気持ちのよいスタートをきることができました。



夏休み明け全校テストが行われました。1日目は国語テスト、2日目は算数テストです。休み中の勉強の成果を発揮しようと一生懸命にテストに取り組みました。

夏休み 作品展



夏休み中の課題の一つでもある工作や手芸、絵画など子どもたちの作品が1階集会ルームに展示されました。いずれも工夫された作品が並びました。

また、各教室や廊下には、絵日記や観察日記なども掲示されました。高学年になると自由研究に挑戦してきた子どもが多くいました。

各学級では、夏休みの思い出を発表し合ったり、工作の紹介をしたり、自由研究の成果を発表したりしていました。ご家庭の方々のご協力、本当にありがとうございました。



美里っこの活躍

☆富士フィルムBI秋田杯争奪第24回秋田県小学生柔道選手権大会

5年男子の部 1位 ○○ ○○

※全戸配布の「学校報 みさとNo.4」の柔道大会の結果に誤りがありました。

5年男子の部は第1位の誤りでした。誠に申し訳ありませんでした。

☆第34回全日本小学生相撲優勝大会東北ブロック会予選

5年生の部 3位 ○○ ○

☆ナイスカップ第51回秋田県小学校クラブ野球大会

準優勝 脇一瀉西野球少年団

☆第19回東北学童軟式野球新人男鹿市予選

優勝 脇一瀉西野球少年団

9月の行事予定

3(金)	読み聞かせ(高学年)、プール使用最終日	20(月)	敬老の日
6(月)	クラブ活動	21(火)	代表委員会
7(火)	中央教育事務所長訪問	22(水)	情報モラル教室(3~6年)
8(水)	全校3校時限(職員研修のため)	23(木)	秋分の日
10(金)	児童総会	24(金)	6年校外学習、読み聞かせ(中学年)
13(月)	全校5校時限(研究会のため)	27(月)	児童委員会
15(水)	全校5校時限(職員会議のため)	29(水)	第3回学校運営協議会
17(金)	読み聞かせ(低学年)	※28日~30日	全校5校時限

☆☆ ありがとうございました ☆☆

○男鹿市老人クラブ連合会より雑巾を頂戴しました。

○地域ボランティアMK協力隊から小公園とキウイ畑の除草と剪定をしていただきました。